

## 周産期メンタルヘルス研修会

【目的】 出産年齢の高齢化や生殖補助医療の発展に伴い、妊産婦の心理的負担はより重くなり、マタニティブルー、産後うつ等、メンタルヘルス不調をきたすケースは増加しています。周産期への心理的対応は、女性のメンタルヘルス改善に繋がるのみでなく、児童虐待の予防や子どもの健やかな成長にも繋がることから、非常に重要です。また妊娠・出産は女性の人生のターニングポイントと捉えることができ、その経験は、その後の人生にも大きな影響をおよぼし得ます。この研修会では、周産期の医療現場での心理的対応に限らず、広く心理的支援において周産期という視点を踏まえた関わり方ができるようになることを目的とします。

※こちらの研修会は、臨床心理士資格研修として実績報告する予定です（2ポイント）。



【日時】 2020年3月19日（木） 午前9時～午後2時30分

【場所】 国立成育医療研究センター 研修棟大講義室 <http://www.ncchd.go.jp/access/index.html>

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1 電話：03-3416-0181（代表）

小田急線 成城学園前駅より 小田急バス、東急バスで約10分（渋谷駅、用賀駅、等々力操車所、都立大学駅北口、弦巻営業所行）

東急田園都市線 用賀駅より バスで約15分（成城学園前駅行）

東急田園都市線 二子玉川駅より バスで約25分（成育医療研究センター、美術館行）

### 【プログラム】

午前9時～午前11時 「切れ目ない支援のために知っておきたい妊産婦のメンタルヘルス」

講師 国立成育医療研究センターこころの診療部 乳幼児メンタルヘルス診療科診療部長 立花良之（精神科医）

午前11時～午後2時30分 「周産期への心理的関わり」（途中、30分間の昼休憩あり）

講師 松蔭大学観光メディア文化学部准教授／国立成育医療研究センターこころの診療部心理療法士 水本深喜（公認心理師、臨床心理士）

【参加費】 無料

【募集定員】 80名（公認心理師、臨床心理士などの心理職）

【受講申し込み】 受講希望者は、2020年3月12日（木）までに、以下URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1GTuCjSc0S6jYNGVS8c76wj0P3UPAxb2ECYRY5xM4wF0/edit>

### 【問い合わせ先】

国立成育医療研究センターこころの診療部 乳幼児メンタルヘルス科 入江・野辺

電話：03-3416-0181（内線7636） FAX：03-3416-2222

メール：mental@ncchd.go.jp



本研修会は、国立成育医療研究センター成育医療開発費の助成を受けています。

申し込み用QRコード